

# みんなのイisプロジェクト 他地域の事例紹介

東京大学工学系研究科建築学専攻 大月研究室 修士1年藤田彩乃

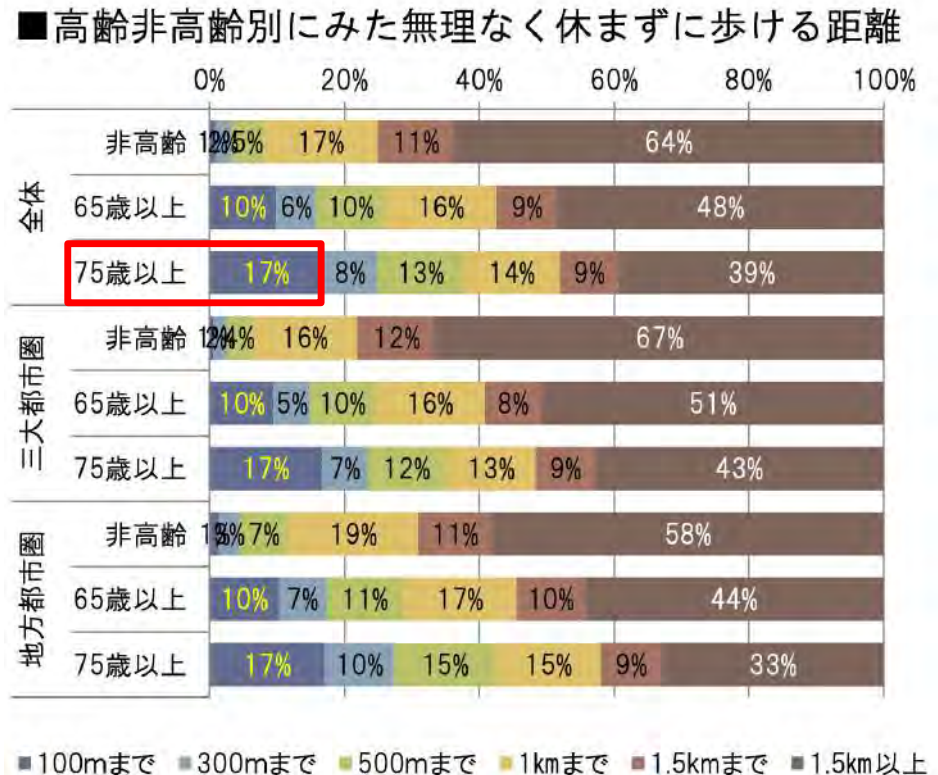
# 本日の目次

- 1, 研究背景      Research background
- 2, インタビューした地域のまとめ  
Summary of the areas we interviewed  
①玉川学園    ②としま    ③伊豆の国市  
④大田区    ⑤吉祥寺
- 3, まとめ      Summary
- 4, 今後について      Next steps

# 1. 研究背景 Research background

・国土交通省の「健康・医療・福祉のまちづくりの推進ガイドライン」では、高齢者が休憩をしないで歩ける歩行継続距離は、約500~700mとなっており、高齢者が「徒歩」で外出するために必要な要因として、「沿道景観」や「休憩施設」が重視されていることが明らかになっている

・国土交通省の調査によると、75歳以上の17%は休まず100mを歩けないということ



資料：国土交通省「全国都市交通特性調査」（平成27年）  
※全国の70市を対象に集計

<https://www.mlit.go.jp/common/001176318.pdf>

# 1. 研究背景 Research background

- WHOではAge-friendly-checklistで座れる場所の重要性を指摘

高齢者の歩行環境について考え  
まちなかにある座れる場所に着目した

研究目的

座れる場所の設置経緯と設営の継続的な活動に必要な要素を明らかにすること

2024/3/21



## Checklist of Essential Features of Age-friendly Cities

This checklist of essential age-friendly city features is based on the results of the WHO Global Age-Friendly Cities project consultation in 33 cities in 22 countries. The checklist is a tool for a city's self-assessment and a map for charting progress. More detailed checklists of age-friendly city features are to be found in the WHO Global Age-Friendly Cities Guide.

This checklist is intended to be used by individuals and groups interested in making their city more age-friendly. For the checklist to be effective, older people must be involved as full partners. In assessing a city's strengths and deficiencies, older people will describe how the checklist of features matches their own experience of the city's positive characteristics and barriers. They should play a role in suggesting changes and in implementing and monitoring improvements.

### Outdoor spaces and buildings

- ✓ Public areas are clean and pleasant.
- ✓ Green spaces and outdoor seating are sufficient in number, well-maintained and safe.
- ✓ Pavements are well-maintained, free of obstructions and reserved for pedestrians.
- ✓ Pavements are non-slip, are wide enough for wheelchairs and have dropped curbs to road level.
- ✓ Pedestrian crossings are sufficient in number, well-maintained and accessible.
- ✓ Services are situated together and are accessible.
- ✓ Special customer service arrangements are provided, such as separate queues or service counters for older people.
- ✓ Buildings are well-signed outside and inside, with sufficient seating and toilets, accessible elevators, ramps, railings and stairs, and non-slip floors.
- ✓ Public toilets outdoors and indoors are sufficient in number, clean, well-maintained and accessible.

✓ Buildings are well-signed outside and inside, with sufficient seating and toilets, accessible elevators, ramps, railings and stairs, and non-slip floors.

(訳) うまく設計された建物は、十分な座れる場所とトイレ、アクセスしやすいエレベーター、スロープ、手すり、階段そして滑りにくい床が内外に存在する。

### 3.インタビューのまとめ Summary of the areas we interviewed

設置の経緯や現状を把握するために、  
椅子やベンチを設置しようと企画した人や現在運営している人に  
インタビューを行った

- ①玉川学園町内会 10月4日
- ②豊島区社会福祉協議会 11月1日
- ③伊豆の国市 長寿介護課包括ケア推進室 11月7日
- ④一般社団法人one's place（大田区） 11月20日
- ⑤吉祥寺赤い椅子PJ 12月5日

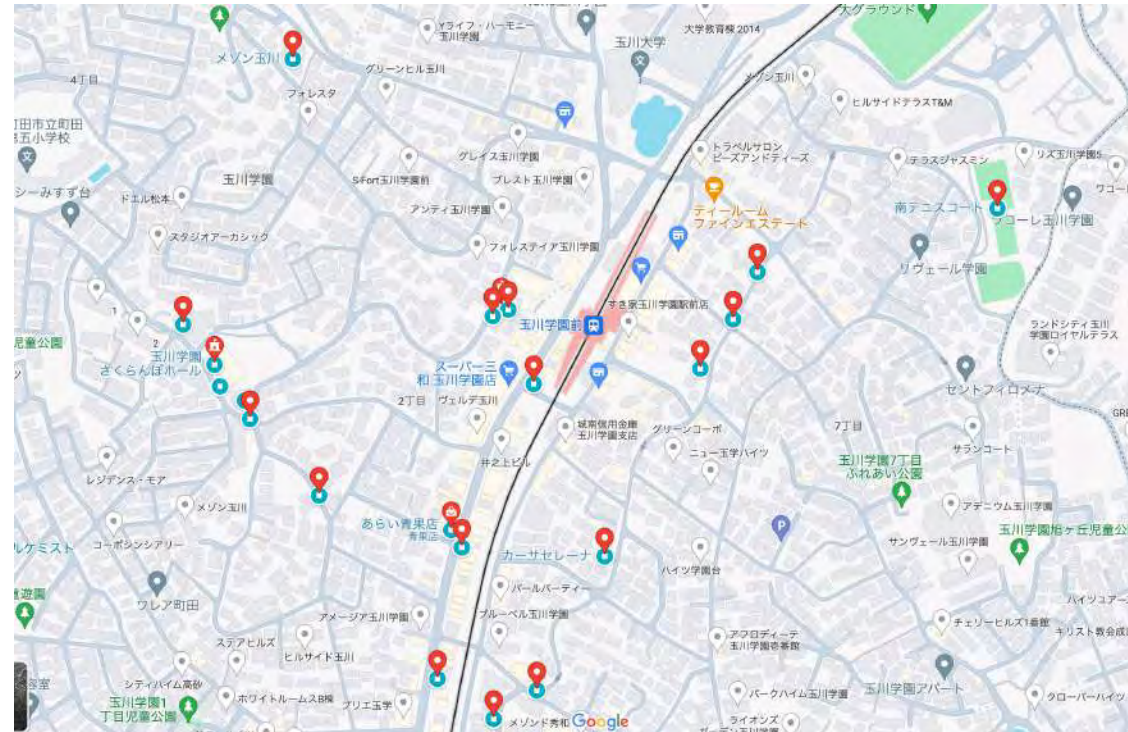
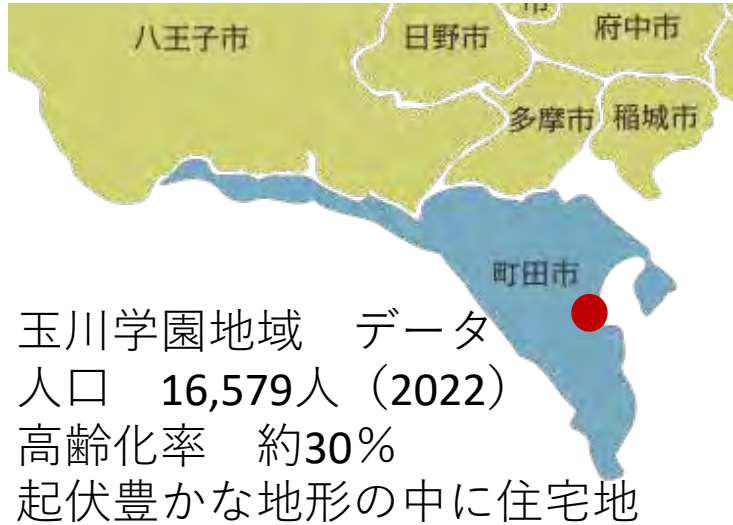
#### インタビュー内容

- ・座れる場所の設置経緯
- ・開始時期
- ・現状
- ・椅子やベンチの調達方法
- ・使われ方

など

### 3.インタビューのまとめ Summary of the areas we interviewed

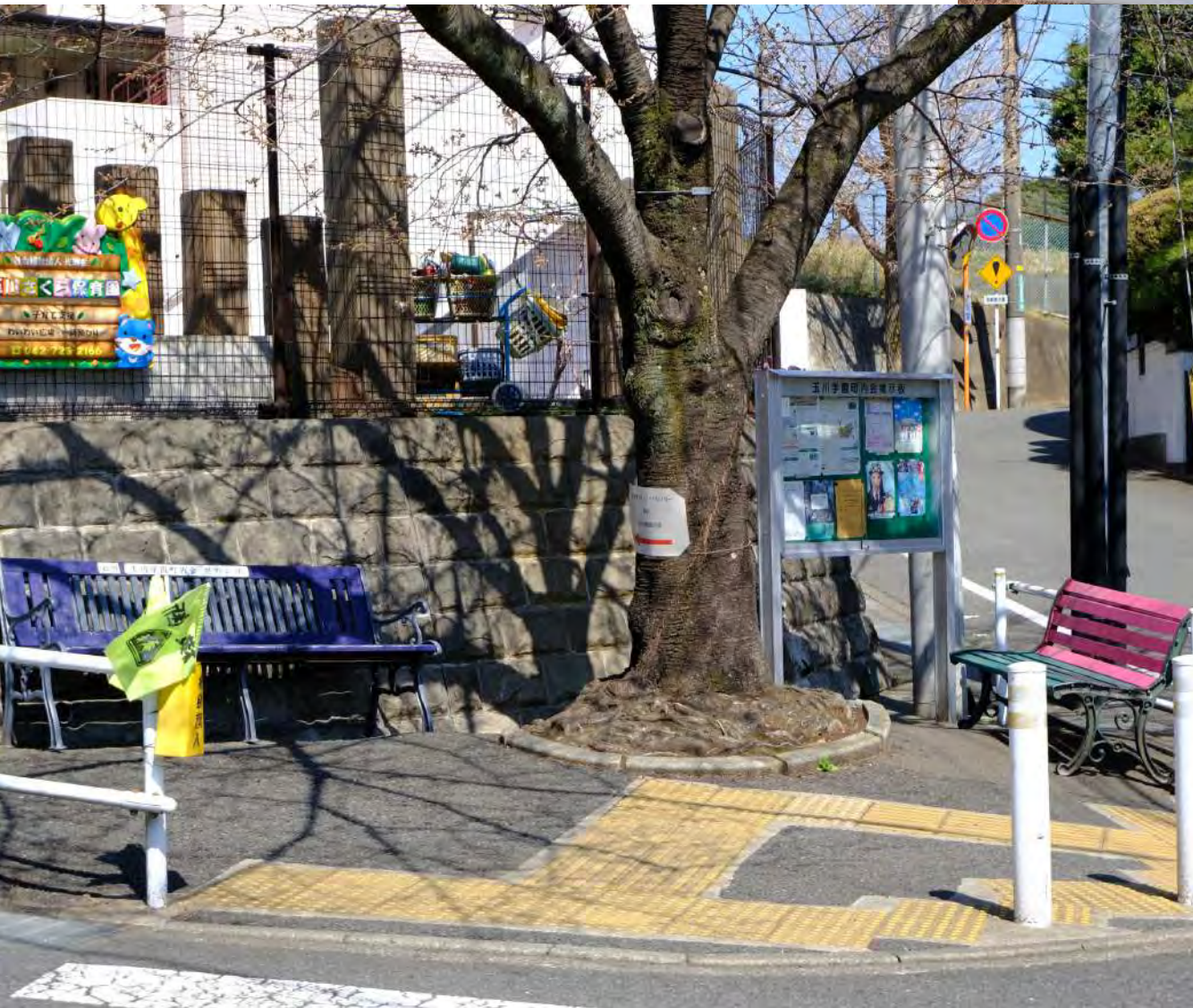
#### ① 玉川学園プロジェクト



小田急電鉄小田原線 玉川学園前駅北口

#### ベンチプロジェクト概要

- ・設置きっかけ  
不明 (30年前の住民による)
- ・現在約27箇所
- ・費用  
町内会の予算





2024/3/19



9



### 3.インタビューのまとめ Summary of the areas we interviewed

#### ②としまベンチプロジェクト



豊島区 データ  
人口 291,375人 (2023)  
高齢化率 約20% (2021)



#### ベンチプロジェクト概要

- ・設置きっかけ  
商店街に既にあったベンチを使うところから始まる
- ・現在約65箇所
- ・費用  
なし



池袋駅前

2024/3/24



2024/3/22



15



2024/3/24



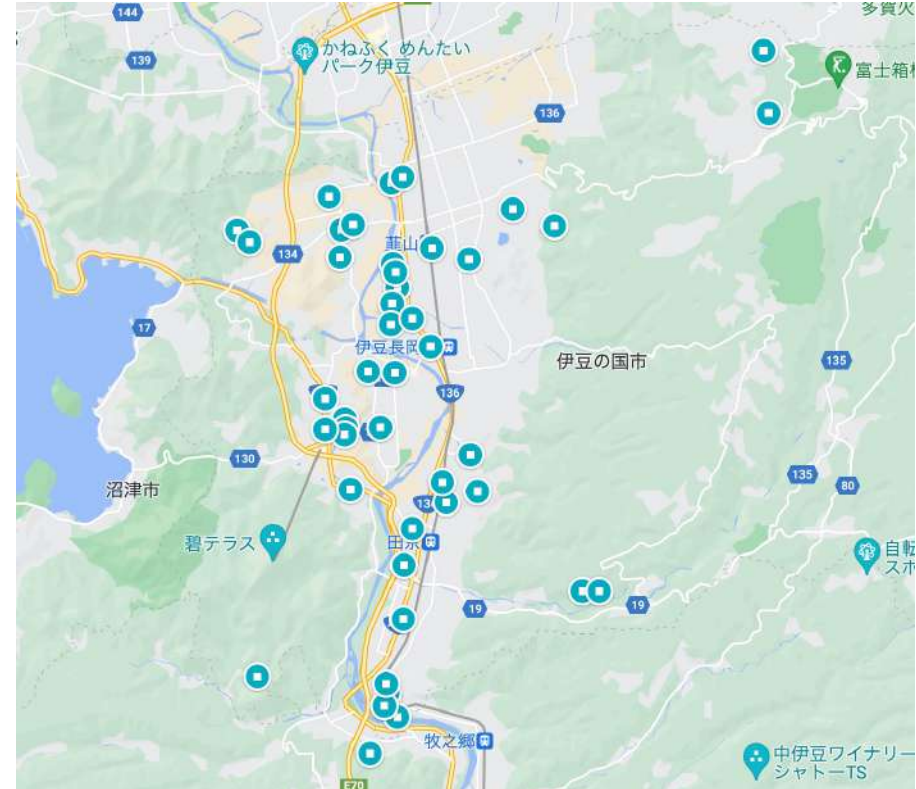
16

### 3.インタビューのまとめ Summary of the areas we interviewed

#### ③伊豆の国市ベンチプロジェクト



伊豆の国市 データ  
人口 46,500人 (2024)  
高齢化率 約34% (2020)



#### ベンチプロジェクト概要

- ・設置きっかけ  
高齢者の居場所の確保、外出環境の整備
- ・現在約99箇所
- ・費用  
費用なし（工務店による寄付）



2024/3/24



19



### 3.インタビューのまとめ Summary of the areas we interviewed

#### ④みんなのいすプロジェクト（東京都大田区蓮沼）



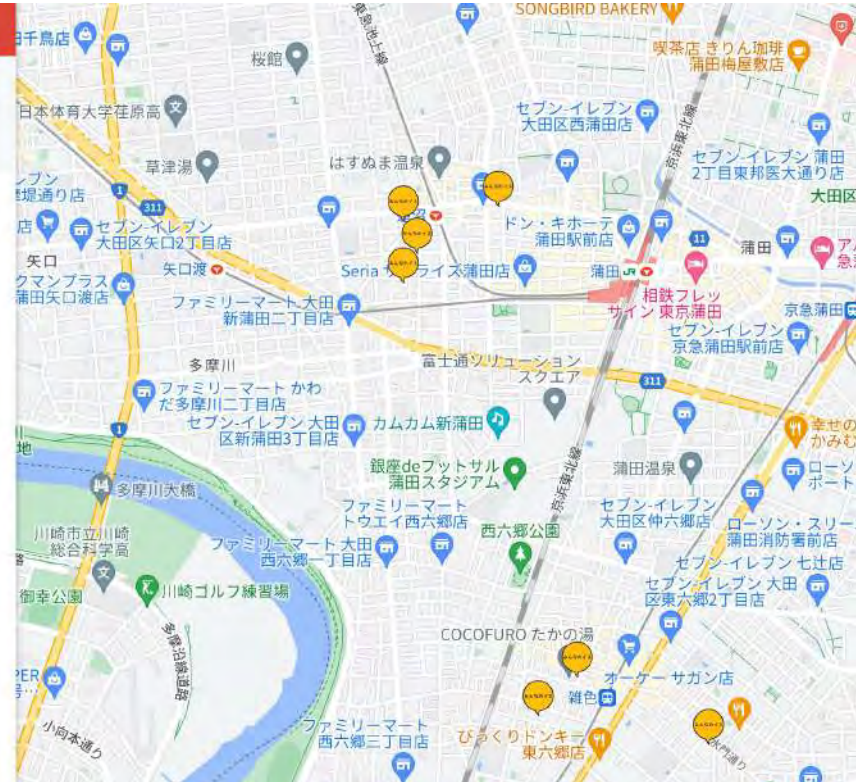
大田区 データ  
人口 733,240人 (2024)  
高齢化率 約23% (2024)

みんなのいすプロジェクト

表示回数 2,156 回  
公開 2022年2月8日  
共有

大田区

- HANPAはすぬま
- だんだん
- ワイン場CataCata
- フラワーショップ Andalusia
- 台湾カステラ 中村屋 蓮沼キッチン店
- クリーニングC&C 雑色店
- クリーニングC&C 水門通り店
- キッズラバ蓮沼園



蒲田駅前

2024/3/24

#### ベンチプロジェクト概要

- ・設置きっかけ  
まちなかに休憩場所の設置の要望
- ・現在約8箇所
- ・費用  
なし







2024/3/24



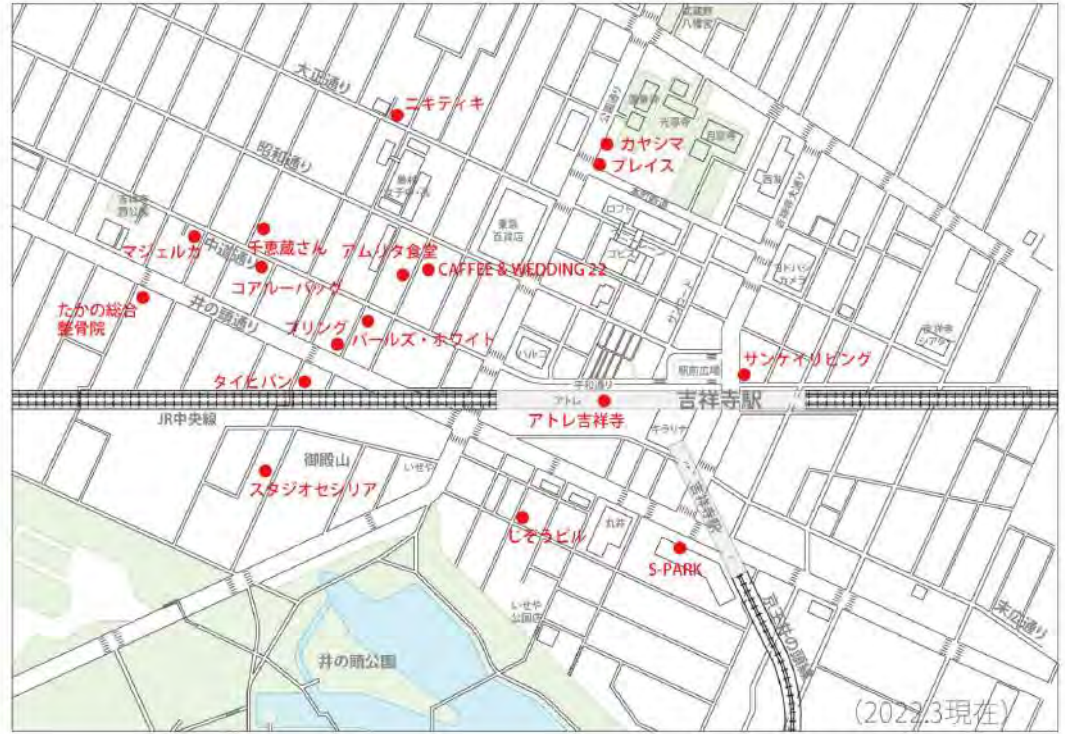
26

### 3.インタビューのまとめ Summary of the areas we interviewed

#### ⑤赤い椅子プロジェクト (東京都武蔵野市吉祥寺)



武蔵野市 データ  
人口 147,777人 (2024)  
高齢化率 約23% (2023)



2024/3/24

吉祥寺駅前

#### ベンチプロジェクト概要

- ・設置きっかけ  
地域に休める場所がないこと、  
相互の繋がりが弱いことの問題意識
- ・現在約50脚
- ・費用  
持ち出し、寄付、イベント材料費、賞などの  
受賞





2024/3/24



32

### 3.まとめ Summary

		玉川学園	としま	伊豆の国市	大田区蓮沼	吉祥寺
1	企画・運営主体	町内会 町内会	行政関連 社会福祉協議会		民間団体 一般社団法人 民営団体	
2	設置きっかけ	不明（30年前の住民による）	商店街に既にあったベンチを使うところから始まる	高齢者の居場所の確保 外出環境の整備	まちなかに休憩場所の設置の要望	地域に休める場所がないこと、相互の繋がりが弱いことの問題意識
3	開始時期	約30年前	2017年	2016年	2017年ごろ	2013年
4	設置数	27箇所	65箇所	99箇所	8箇所	現在50脚程度
5	設置場所	公道、公共施設前など	商店などの私有地や公開空地	寺社、公園、商店、一部住宅の前	商店の前	商店の前
6	現状	ベンチの横に本棚を置いたり、バス停に置いたり活動の幅が広がっている。	/	以前ほど積極的に動いてはない。 （担当者が変わった）	あまり積極的に動いていない（忙しい）	大学と連携したWSを開催など 継続して活動中
7	設置におけるハードル（場所の所有者）	・ゴミ		・ゴミ・防犯	何かあったら責任取れないと断られることがあった。	間口が狭いから置けない、斜面なので置けない、何かあったらどうするのか、防犯、

		玉川学園	としま	伊豆の国市	大田区蓮沼	吉祥寺
8	設置におけるハードル（設置者）に対する提案と効果				夜飲んでその缶が放置されていたりしたことはあったが、ここを居場所としている人がいると大目に見る心の余裕も大事？	閉店と同時に中にしまっている店舗もある
9	まちの人の声			涼しくなったら歩いてみようと思う、楽しみが1つ増えた。（保健師ジャーナルvol.75 no.10 2019）	よく座っている人を見る。気を使って欲しくないの、座っている人がいてもあまり声をかけない。座って良いですか？と聞いてくる人も多い。 @子ども食堂	年齢層が幅広く、お店をやっているだけでは繋がれない人とのコミュニケーションが増えた。@宝石店
10	費用	町内会の予算	費用なし	費用なし（工務店による寄付）	学校の制作費（六郷工科高校）で制作されたものもある 他は費用はかかっていない？	持ち出し、寄付、イベント材料費、賞などの受賞
11	椅子の調達	新設しないので不要？	設置者が準備。不要なベンチを必要としている人がいたら繋げる程度	建設会社の廃材を使用（ほとんどは製材）、建設会社、シルバー人材センター、高校建築工学科などが製作	設置者が準備、不要な椅子が出た時は知り合いや近所の商店に声をかけておいてもらった。	椅子は不要になったものを回収（自宅や飲食店などから）
12	PR方法	特になし	基本的には担当者が声をかけて回る口コミで広がった。HP、ステッカー	以前はチラシを掲載	知り合い、口コミ、facebook、直接声掛け	直接声掛け、地域でのワークショップ、Facebook、Instagram、Twitter、

		玉川学園	としま	伊豆の国市	大田区蓮沼	吉祥寺
13	使われ方	本棚が置かれ、本を介した繋がり。高齢者や子ども達、バス待ちの人が使う。	商店街で買ったものを整理、ヘルパーさんが記録、子ども達、高齢者、サラリーマン		駅から家に帰る途中の休憩、バスを待つ人、こども連れの母親が休憩、子どもたちが寄る	買い物帰りの人、子供たちの学校帰り、バス待ち
14	管理	町内会がメンテナンスを行う。	基本的に設置者に任せる	設置者に任せているが、設置者は市が管理してくれると思っている人もいる。曖昧	設置者に任せる	設置者に任せるが必要があればPJで修理や回収を行う。基本2年に1度メンテナンスが。書類などは渡していない→堅苦しいと警戒されるから？
15	地域との連携	地域の子ども達と塗り替えのワークショップを行う。			保育所の前に設置したものは、保育所の子どもたちがペイントした。	塗るワークショップ。設置場所の目処を付け、脚数を概算、イベントの規模を考慮し実施
16	保険	加入していない	吉祥寺のPJを参考にした。賠償責任保険に加入。何台でもいい？全体で1.5万円程度/年（東京海上日動）	加入していない	加入していない	東京海上日動の生産物賠償責任保険 商品名は「生産物特別約款」100脚～150脚くらいで、1万円～1.5万円/年 毎年変動あり
17	将来像	本棚の数を増やす？	・地元企業の協力を得る・数を増やす			理想は住宅前にも設置したい

## 4. 今後について      Next steps

ー他プロジェクトへのインタビュー

- ・ 群馬県前橋市
- ・ 富山県富山市
- ・ 新潟県新潟市
- ・ 東京都杉並区阿佐ヶ谷
- ・ 東京都練馬区西大泉



# YELLOW PJ (黄色でツナガルPJ) @群馬県前橋市

前橋市地域包括支援センター桂萱

設置時期 2020年から

特徴 街に余白をつくるというコンセプトで3つのPJを進行



設置数 90

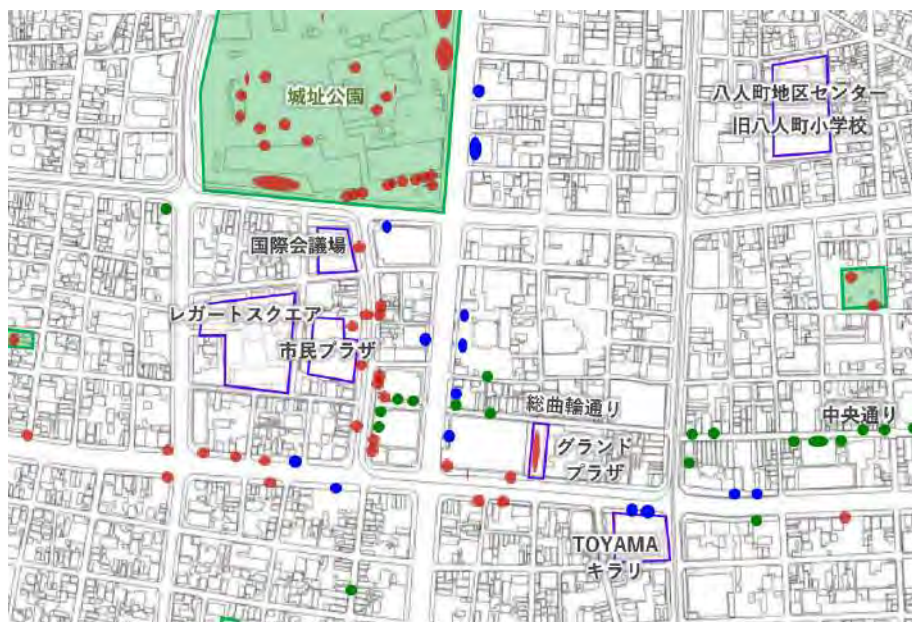
# とほ活ベンチPJ @富山県富山市

富山市活力都市創造部  
まちづくり推進課

・ 設置時期 2020年

・ 特徴

ベンチ設置費用の2/3を補助



## 民間敷地へのベンチ設置を支援します

富山市では「とほ活(富山で歩く生活)」をキャッチコピーとして歩きたくなるまちづくりを推進しています。  
まちを安心して歩くことができる環境を整備するため、歩行者が気軽に利用できるベンチを民間敷地内に設置する場合に、ベンチ設置費用の一部を補助します。



## とほ活 ベンチプロジェクト 民間設置補助事業

- 対象** 富山市内の民間事業者、地域団体など
- 対象エリア** 富山市全域
- 補助額** ベンチ設置費用の2/3 (購入費・運搬費等を含む、2基20万円を上限とする)
- 設置場所の要件**
  - 歩行者が気軽に利用できる道路沿いの民有地
  - バス停等に面する民有地

◎お問い合わせは「富山市活力都市創造部 まちづくり推進課」  
tel.076-443-2054 Eメール:machidukuri@city.toyama.lg.jp

とほ活 ベンチプロジェクト

# 地域で見守りプロジェクト ぴいす金津 @新潟

## 金津地区小中PTA

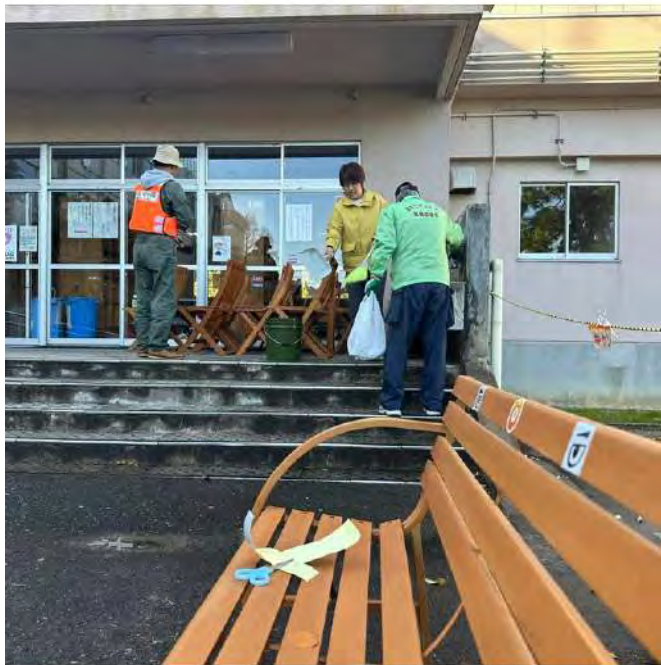
椅子を使った新しいカタチの防犯活動

通学路のホットスポット（犯罪の起きやすい条件の場所）に、  
地域の人の手でオレンジ色に塗られ管理された椅子を置くことによって

【人の気配の感じられる安全な場所に変えていこう！】

【住民に自由に座ってもらうことで座りながら見守りをしてもらおう！】

【どこがホットスポットなのかわかりやすくしよう！】という狙い。



## 4. 今後について      Next steps

### 一方針

- ・ 事例収集している段階なので、今後は分析をしていきたい
- ・ 運営者側からしか聞いていないので  
場所の持ち主や利用者にインタビューを行いたい